

■ 第 52 回定期演奏会のご報告

平成 22 年 1 月 15 日(土)、大阪狭山市文化会館 SAYAKA 小ホールで大阪府立大学混声合唱団 EWA CHOR 第 52 回定期演奏会が開催されました。第 1 ステージは、松下耕作曲「八重山・宮古の三つの島唄」、第 2 ステージは、萩京子作曲「飛行機よ」、第 3 ステージは、企画ステージ、第 4 ステージは、上田真樹作曲「鎮魂の賦」、いずれのステージも充実したものでした。特に、第 4 ステージは、当間修一先生の指揮のもと、26 名の団員の心のこもったとても素晴らしい演奏でした。同演奏会には、多くの OB・OG の皆様にも応援に駆けつけていただきました。次に、ご来場いただきました OB・OG の皆様のご芳名を紹介させていただきます。

○ 第 52 回定期演奏会にご来場いただいた OB・OG

S31 西 博	S36 江寄 健一郎
S44 山口 俊二	S47 平岡 孝雄
S48 木本 喜代	S50 吉川 公夫
S55 久米川 貞雄	S56 中村 文雄
S58 中村 真喜子	H02 大野 美佳
H02 久米 秀樹	H05 阿部 剛
H06 井口 雅博	H07 田坂 悦子
H11 嘉田 勝	H11 武田 大志
H11 松浦 由佳	H12 松浦 千佳子
H13 上野 舞	H14 松本 千穂子
H14 山口 茜	H15 吉松 幹人
H15 宍戸 俊一	H18 峰崎 直人
H18 桑水流 亮	H18 中西 憲一
H18 鎗 奈々	H18 辻 徹平
H18 堀江 洋佑	H18 廣谷 望
H20 古澤 公浩	H20 小畑 貴稔
H20 好崎 木綿子	H20 中野 明奈
H20 笠井 竜	H20 長山 佳奈
H21 植田 友里	H22 宮田 美由紀
H22 妻鹿 有紀子	

※敬称を省略させていただきます。

※演奏会当日芳名録からリストを作成しています。芳名録に記帳されなかった方のお名前は含まれていません。

■ 第 53 回定期演奏会のご案内

OB・OG の皆様の多数のご来場をお待ちしています。演奏曲目などの詳細は、同封のご案内チラシをご覧ください。

日程：平成 24 年 1 月 22 日(日)

開場：午後 5 時 00 分

開演：午後 5 時 30 分

場所：大阪狭山市文化会館 SAYAKA ホール 小ホール

※ 入場無料

■ ご寄稿

江寄健一郎様(S36 卒)から第 52 回定期演奏会のスケッチとご感想をお寄せいただきましたので、ご紹介いたします。



猪熊佳子山科教室を中座して、大阪狭山市にある SAYAKA ホールで開かれるエヴァコール演奏会へ駆けつけ、いつものように会場の様子をスケッチした。

演奏会は午後 5 時半から始まる。JR 山科駅発 3 時 38 分の新快速に乗り、大阪で地下鉄に乗り換え、難波発 4 時 36 分の南海高野線区間急行で会場に幸い開演 20 分前に着くことが出来た。小ホールだったが 300 人は楽に入れる会場は若者中心にはほぼ満員だった。どうしても後ろ姿を描くことが多くなる。余計なお世話と叱られそうだが、この日は久しぶりで黒々ふさふさの髪の毛の客人が目立った。関西も最近は夜になると氷点下になる日が増えた。OB・OG たちも年をとるとどうしても夜遅くなりそうな外出は控える。顔馴染には一人も出会わなかった。それもそのはず、エヴァコールを卒団したのが昭和 36 年、50 年前になるから当然だろう。

「八重山・宮古の三つの島唄」(作曲:松下耕)に始まり、五つの混声合唱曲「飛行機よ」(作曲:萩京子)に続き、演劇を挟んだあと最後に「鎮魂の賦」(作曲:上田真樹)である。それぞれを満喫した。舞台上で体を躍動させながらの若い人の演奏を聴くと本当に元気をもらえる。最近は部員も減り小ぶりになったエヴァコールだが、彼ら彼女らが生まれるはるか昔の OB・OG にも変らず招待状を送ってくれる後輩たちの心配りに感謝している。

今は日本画の勉強に集中している。文字通り歌を忘れたカナリアである。しかし、この日は、青春時代にプレイバック、大いに元気をもらった。(了)

EWA CHOR OB・OG 会報 (第 3 号)

平成 23 年 12 月発行 (発行部数 550 部)

< 幹事連絡先 > 久米 秀樹 (H2 年卒)